

受付年月日	年 月 日
受付番号	群地企第 - 号
備考	

変更前の変更届出書

令和8年4月10日

群馬県知事 へ

設置者 氏名又は名称 株式会社カワチ薬品
法人代表者氏名 代表取締役 河内伸二
住 所 栃木県小山市大字卒島 1293 番地
電 話 番 号 0 2 8 5 - 3 7 - 1 1 1 1

平成 15 年 7 月 14 日付けをもって提出した届出のうち、下記事項について変更をするので、大規模小売店舗立地法(平成 10 年法律第 91 号)第 6 条第 2 項の規定により、届け出ます。

記

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地
 - ・名 称 株式会社カワチ薬品渋川店
 - ・所在地 渋川市阿久津 15 番地 外

2 変更をしようとする事項

(1) 大規模小売店舗の店舗面積の合計

(変更前) 3873 m²
 (変更後) 3328 m²

(2) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

駐車場の収容台数

(変更前)

位 置	収容台数	備 考	
		駐車場の種類	契約形態
建物敷地内 建物北東側 駐車場 (10頁：建物配置図(図面番号4))	183台	建物外平面駐車場(自走式)	自社所有地
建物敷地内 建物西側 駐車場 (10頁：建物配置図(図面番号4))	12台	建物外平面駐車場(自走式)	自社所有地
合 計	195台		

(変更後)

位 置	収容台数	備 考	
		駐車場の種類	契約形態
建物敷地内 建物北東側 駐車場 (11頁：建物配置図(図面番号5))	157台	建物外平面駐車場(自走式)	自社所有地
合 計	157台		

別途、従業員用駐車場を42台確保

廃棄物等の保管施設の位置

(変更前)

位 置	容 量
保管施設 建物内 南側 (7頁：建物配置図(図面番号4))	75.6立法 ^{メートル}
合 計	75.6立法 ^{メートル}

(変更後)

位 置	容 量
保管施設 建物内 南東側(8頁：建物配置図(図面番号5))位置変更無	63.0立法 ^{メートル}
保管施設 建物内 南東側(8頁：建物配置図(図面番号5))	14.4立法 ^{メートル}
合 計	77.4立法 ^{メートル}

(3) 施設の運営方法に関する事項

駐車場の自動車の出入口の数及び位置

(変更前)

駐車場の位置	自動車の出入口	
	数	位 置
北東側駐車場(10頁：建物配置図(図面番号4))	3箇所	A、B、C
西 側駐車場(10頁：建物配置図(図面番号4))	1箇所	D
合 計	4箇所	

(変更後)

駐車場の位置	自動車の出入口	
	数	位 置
北東側駐車場(11頁：建物配置図(図面番号5))	3箇所	A、B、C
合 計	3箇所	

3 変更を予定する年月日

(1) 大規模小売店舗の店舗面積の合計 令和8年4月11日

(2) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

駐車場の収容台数 令和8年12月11日
 廃棄物等の保管施設の位置 令和8年12月11日

(3) 施設の運営方法に関する事項

駐車場の自動車の出入口の数及び位置 令和8年12月11日

4 変更をしようとする理由

施設配置計画変更の為

店舗面積の減少は届出不要であるが、駐車場の必要台数の算出において、実際の店舗面積で計算を行いたく、届出致します。

5 変更をしようとする事項に係る添付書類の一覧

(1) 法人にあってはその登記簿の謄本、個人にあってはその住民票の写し

・現在事項全部証明書
 株式会社カワチ薬品(別添のとおり。)

(2) 主として販売する物品の種類

別紙1「小売業者一覧」 5頁参照

(3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

- ・建物の位置を示す図面
 (変更前) 別添の建物配置図(10頁: 図面番号4)のとおり。
 (変更後) 別添の建物配置図(11頁: 図面番号5)のとおり。
- ・店舗部分の配置を示す図面
 (変更前) 別添の平面図(12頁: 図面番号6)のとおり。
 (変更後) 別添の平面図(13頁: 図面番号7)のとおり。

(4) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

必要な駐車台数

$$A \times S \times 0.144 \times C \div D \times E = 155.2$$

155台() 小数点以下は四捨五入のこと。

算出根拠

計算式の項目		算出等の根拠
地 区	その他地区	用途地域(準工業地域)
S: 店舗面積	3.328千㎡	小数第3位まで記入のこと。
A: 店舗面積当たり 日來客数原単位	1000.16人/千㎡	渋川市住民基本台帳記録人口表より 令和8年1月末日現在 人口: 71,233人 1100 - (30 × 3.328) = 1000.16
C: 自動車分担率	80%	L 300 L: 駅からの距離(m) 小数点以下四捨五入のこと。
D: 平均乗車人員	2.0人/台	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記入のこと。
E: 平均駐車時間係数	0.81(無単位)	{30 + (5.5 × 3.328)} / 60 = 0.805 小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記入のこと。

小売店舗以外の施設が併設されている場合の必要駐車台数の算出方法

設置無し

特別の事情の説明

無し

- (5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項
変更ない為、記載省略
- (6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法
閉鎖を行う西側駐車場は建物裏手に位置しており、出入口Dは市道1-5号線に面して設けられている。
現況の運営状況において西側駐車場の利用者は見受けられない。
西側駐車場閉鎖を実施する際は店内にて周知徹底を図ります。
- (7) 荷さばき施設において商品の搬入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯
変更ない為、記載省略
- (8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面
設置無し
- (9) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間及び位置を示す図面
変更ない為、記載省略
- (10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠
変更ない為、記載省略
- (11) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあってはその騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠
変更ない為、記載省略
- (12) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠
別紙2のとおり(6頁)
- (13) 要綱に基づく附属書類(要綱第5条第2項)
生活環境圏の設定図(7頁:図面番号1)
周 辺 図(8頁:図面番号2)
住宅地図(9頁:図面番号3)
求積図(店舗、事業用、施設、共用の各部分を分けて明示)及び求積表
変更前(12頁:図面番号6)
変更後(13頁:図面番号7)
法第4条に基づく大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針に係る対応状況確認書

別紙 1 小売業者一覧

小売業者名	代表者氏名	所在地	主要販売品	店舗面積	開店時刻	閉店時刻
株式会社 カワチ薬品	代表取締役 河内伸二	栃木県小山市 大字卒島 1293 番地	医薬品、 医薬関連品、 化粧品、 育児用品、 日用雑貨品、 食品等	3328 m ²	午前 9 時 00 分	午後 10 時 00 分

A : 上記面積の合計

3328 m²

B : 共用面積

0 m²

C : 店舗面積 (A + B)

3328 m²

別紙 2 (変更後)

必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

	廃棄物種類	S:店舗面積 (小数第3位まで記載)		排出量 原単位	A:一日当たり廃棄物 排出量 (原単位×S)	B:平均 保管日数	C:指針に基づく 見かけ比重 (t/m ³)	指針に基づく 必要保管容量 A×B÷C
		6千m ² 以下の部分	6千m ² 超の部分				N:独自に採用した 見かけ比重 (t/m ³)	Nを用いた場合の 保管容量 A×B÷N
小売店舗	紙製廃棄物等	6千m ² 以下の部分	3.328千m ²	0.208	0.6922t	1日	C: 0.10	6.922 m ³
		6千m ² 超の部分	千m ²					
	金属製廃棄物等	6千m ² 以下の部分	3.328千m ²	0.007	0.0233t	2日	C: 0.10	0.466 m ³
		6千m ² 超の部分	千m ²					
	ガラス製廃棄物等	6千m ² 以下の部分	3.328千m ²	0.006	0.0200t	2日	C: 0.10	0.399 m ³
6千m ² 超の部分		千m ²						
		計 0.0200t						
プラスチック製廃棄物等	6千m ² 以下の部分	3.328千m ²	0.020	0.0666t	2日	C: 0.01	13.312 m ³	
	6千m ² 超の部分	千m ²						
								計 0.0666t
生ごみ等	6千m ² 以下の部分	3.328千m ²	0.169	0.5624t	1日	C: 0.55	1.023 m ³	
	6千m ² 超の部分	千m ²						
								計 0.5624t
その他の可燃性廃棄物等	3.328千m ²		0.054	0.1797t	1日	C: 0.38	0.473 m ³	
	千m ²							t
D:小売店舗必要保管容量の小計								22.595m ³
併設施設等	施設等の種類			算出根拠				必要保管容量
	設置無し							
	E:併設施設等の必要保管容量の小計							
必要保管容量合計 (D + E)							22.6m ³ (小数第2位を四捨五入)	
届出保管容量							75.6m ³ (小数第2位を四捨五入)	